

令和3(2021)年度ジュニアボランティア体験講座

第2回 8月1日開催 セミの羽化観察

集合場所：木もれびの森中央緑地・大野台公民館

時間：午後6時15分から9時まで。



18:15 ジュニア集合 大野台公民館

18:25 伊藤会長、公民館、青少年指導員、サポーター挨拶および紹介スケジュール内容説明

18:35 セミのはなし

18:50 観察の仕方と注意事項

19:00 懐中電灯セロハンかけ説明と実施

19:10 3班（保護者も一緒に）に分かれて森に移動

19:30 トイレ前広場集合 セミの羽化観察開始

20:30 観察終了 トイレ前広場に集合 本日の振り返り

次回のご案内 11月13日（土）間伐体験と森のめぐみを使って？9:30～

21:00 解散

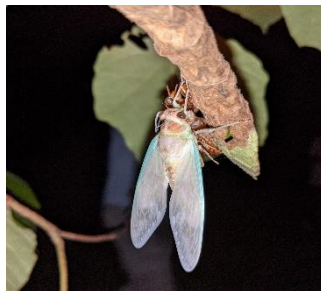
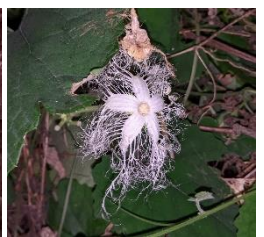
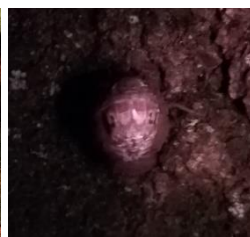
参加者：24名（児童+保護者）、健全育成協議会2名、青少年指導員4名
こもれびサポーター6名の参加がありました。



セミって、まだよくわからないことが多い昆虫です。その生涯のほとんどが、土の中。相模原南区あたりで見られるセミは、クマゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ、ニイニイゼミの6種類。

クマゼミを初めて木もれびの森で確認できるかな？そんな期待を裏切らない観察結果だったと言えます。可能性のある2体のセミを見つけました。ただ高い所にいたので、大きさなどは確認できませんでした。アブラゼミより大きく見えました。ニイニイゼミの羽化は、目の前の良く見える地上30cmぐらいのところで始まりました。

事前の調査では、穴の数が少ないように思えました。夜に雨が降らないようにと天気予報に注視していました。気温は、30度を下回っていましたので、やや動きやすい夜になりました。カラスウリの花を見られました。



観察できたのは、アブラゼミとニイニイゼミでした。みなさん、見つけるのが早く、中央緑地をあちらこちらと歩き回りました。初めて羽化を見る人が多く、参加された皆様には感動の嵐でした。

参加の皆様には、折り紙、切り紙、クラフトでセミを作るセットをお配りしました。作ってみてくださいね。皆さん、来てくれてありがとうございました。

